

2024年度 第4回 藤沢市立鵠洋小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024年 12月 13日（金）10時～12時
場 所 鵠洋小学校 相談室

出席委員	<p>河村 満 会長／鵠沼ふれあいトライアングル 代表 亀本 淳夫 副会長／鵠洋小学校 校長 徳永 理加 鵠沼南地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 寺田 言子 鵠沼地区青少年育成協議会 吉田 正彦 学識経験者（元鵠洋小学校校長） 浪川 征子 どんこ児童クラブ 代表 後藤 洋平 KFP（鵠洋ファザーズパトロール）代表 上田 舞子 鵠洋小学校PTA 代表 山口 秀俊 鵠沼市民センター センター長 奥濱 佳那 鵠洋小学校学校運営協議会 コーディネーター</p> <p>出席委員：10名 欠席委員：3名（坂田千鶴代、植松梢、駒場亜以）</p> <hr/> <p>事務局：亀本淳夫（鵠洋小学校校長） 傍聴人数：0名</p>
次第	<p>1 開会 2 会長挨拶 3 議題 (1)学校支援について（学校長） (2)防災教育への取り組みについて（各委員） (3)学校評価について（学校長） (4)学校の近況と現状の課題 4 閉会</p>
協議内容	<p>(1)学校支援について 亀本副会長 *1月は、皆さんにお手伝いいただくような校外行事はなし 学期始めのため一斉下校の日が増える、子どもたちへの下校指導が課題 *2月は、授業参観、懇談会有一些ある 学年末なので授業参観は、発表会形式になる学年も多い 校外行事は6年生のお別れ遠足のみ KFPの方々に見守りをお願いしたい 高学年なので民生委員の引率は考えていない *3月は、7日に6年生が中学に行き交流する時間をもつ小中交流会がある 19日が卒業式のため、給食は17日で終了 長い期間、一斉下校になるので、こちらも下校指導が課題になると思っている</p> <p>(2)防災教育への取り組みについて 河村会長 先日の予告なし避難訓練では、建物の構造上渡り廊下が最初に崩れるようになっているため、そこを封鎖し通れなくした</p>

吉田委員	<p>しかし、子どもたちはいつものようにちゃんと整列して校庭に向かっていた</p> <p>地震が起きたという訓練放送が中庭では聞き取りにくかったが、全体的にはスムーズに避難できていた</p> <p>給食室付近も放送が聞こえなかったが、子どもに声掛けすると小さくしゃがんでいた</p> <p>上の学年児童が「静かにしよう」と声掛けすると、すぐに静かになった</p> <p>遊んでいる子どももちろんいたが、全体的にはとてもよかったと思う</p>
徳永委員 坂田委員	<p>整然と階段を下りて行く様子を見て、すばらしいなと思った</p> <p>道が塞がっている様子を見て、自分たちでルートを考え避難していた</p>
上田委員	<p>無視して遊んでいる子はほとんどいなかった</p> <p>とてもスムーズな訓練だと思った</p> <p>廊下にいた低学年児童に先生が避難を誘導している場面があった</p>
奥濱委員	<p>低学年の子どもには、やはり先生の声掛けも必要だと思った</p> <p>予告なしとはなっていたが、「今日は避難訓練があるよ」と話している子もいた</p>
河村会長	<p>しかし、わかっているからといって、無視するわけではなく、きちんと避難訓練に参加していた</p> <p>訓練前に転んだ子がいた</p> <p>近くの子が「おぶっていくから、保健室に行こう」と言っている様子を見て、素直でいい子がいると思った</p>
亀本副会長	<p>避難訓練前によい場面を見ることができ、とても感動した</p> <p>避難訓練について職員の感想を聞いたのでここで紹介する</p> <p>今までの訓練に比べて、よくできたのではないかという意見が多かった</p> <p>防災の取り組みが子どもたちに浸透してきているのではという意見の一方で、実際に大きい地震が起こった時にきちんと動けるのかが課題だと感じている職員もいた</p>
山口委員	<p>土足禁止の場所だからと、靴を脱いで避難した子もいたので、まだまだ訓練としてしか捉えていないのではないか</p> <p>耐震化されているから校舎内の方が安全なのか、外に避難したほうがいいのか。意見が分かれるところ</p> <p>建物（校舎）は耐震補強がされているので、構造上の計算においては、大地震に耐えられることになっている</p> <p>しかし、建物が壊れないかといったら、それは違う</p> <p>倒壊のリスクは低くはなっているが、外壁や天井、窓ガラスの落下・散乱は当然想定される</p> <p>広いグラウンドがあるので、揺れが収まったら、外に出るべきかと思う</p>
亀本副会長	<p>大地震が起きた場合、児童の引き渡しをすることになっている</p> <p>引き渡しまでグラウンドで待機したほうがいいのか、校舎内に</p>

	戻ったらいいのか迷う 余震の大きさによっては、古い校舎だし、崩れる場合もあるかもしれない しかし、保護者もすぐには迎えに来れないと思うので、外の天候や気温次第で、ずっと外にいるということは難しい場合もある
吉田委員	ここの学校は古いので校舎内は危険だと思う 建物全体の倒壊はないと思うが、天井や外壁が相当壊れると思う ただし、体育館は屋根が軽いし、落下物防止の措置もとられている 古いプレハブは危険かもしれないが、プレハブ校舎は、壁が軽い素材なので、これからできる新しいプレハブが一番安全かもしれない
徳永委員	螺旋階段を使って避難している子がいたが、今は開放しているのか？
亀本副会長	有事の際、逃げ道として使えないと困るので開けている
徳永委員	プレハブの非常階段は使用できるのか？
亀本副会長	現在は、錆がひどくて危険なため、通れないようにしている 児童クラブでは、防災の取り組みを何かやっているか？
浪川委員	児童クラブでは、学期毎に一回、防災訓練を行っている 3学期は、起震車を鶴小の児童クラブで呼ぶそうなので、そちらで地震体験をさせていただく予定
亀本副会長	今後、センターで防災的な取り組みはあるか？
山口委員	夏から秋にかけて避難所の運営委員会を開催し、それぞれの施設で行っている また、「ファーストミッションボックス」にも取り組んでいる ファーストミッションボックスには、避難所開設の手順書が入っていて、その箱の中にあるものを使えば、誰でも最低限の避難所運営ができるようになっている 大地震が起きたときに、どのように避難所として学校を使うかということは考えないといけない
奥濱委員	学校としては、今後の防災教育について、何か考えあるのか？
亀本副会長	3学期は防災訓練の予定はない 先ほどの避難後の待機先の話や、避難訓練のことを学校だよりで保護者に周知しようと思っている 学校だより以外でも発信することも検討している 去年は阪神大震災を経験した本校教員の話我们学校だよりに載せた 学校だよりの発信の仕方、防災についての取り上げ方等、何かご意見があれば次回教えてほしい
(3) 学校評価について	
亀本副会長	4年生児童と保護者が対象のアンケートを実施した
徳永委員	学校評価は、藤沢市全体でやっているものなのか？

亀本副会長	学校教育法で定められているので、全国の学校で行っている評価のやり方については、学校ごとなので、アンケートを採ってまとめたり、このような場で、地域や保護者から意見を聞くなどしている
上田委員	保護者用アンケート「学校ホームページを見るようにしている」の設問で、見ていないという回答が多いようだ
亀本副会長	基本、管理職が管理しているが、定期的な更新は難しい また、児童の写真を載せるのも、かなり気を遣う 児童用アンケートで「学校が楽しくない」との回答が 1/6 程度ある 同アンケート「困ったことを相談できない」という回答が藤沢全校だと平均して3割くらいあると言う 本校は10数%なので低い方なのかもしれないが、マイナス意見のパーセンテージを減らしていくことが課題だと感じている 児童保護者ともに登下校のルールやマナーについて、「守れている」という回答が多いが、実際はどうか
奥濱委員	登下校時に車道にはみ出しながら横に並んで歩いている子がいたり、追いかけてっこをしている子がいたり、ヒヤリとする場面を多く見る
河村会長	登校時に校門にいてくださるおはようボランティアの方に挨拶をしている児童が非常に少ない 挨拶をしている子は、周囲の様子を気にしている子なので、ルールを守れているが、挨拶をしない子は、ボランティアの方やその声掛けに気付いていない、意識していない子なので、ルールを守れていないのではないか
吉田委員	登校の見守りをしている中、子どもたちに挨拶をすると、一対一だと必ず挨拶を返すが、3人以上の友達と歩いている子は、自分に言われていると思っていないのか、挨拶を返さない子が目立つ
亀本副会長	学校教育目標で「えがお あいさつ まなびあい」と掲げている 挨拶の重要性についても再度伝えていきたい
(4) 学校の近況と現状の課題	
亀本副会長	今年度は、2学期に二人の教員が交代したが、代替の教員が入ってくれているので、欠員はいない K F Pと検討中だが、バスを使った校外行事の停車場所として、八部公園を使っているが、6～7台のバスが出入りする際、車で迎えに来た保護者が一斉に帰ろうとする また、歩いて帰宅の児童もいるため、道路が大変混雑する K F Pが誘導してくれているが、相当な負担をかけている
奥濱委員	学区の外れに住まいがある家庭は、八部公園まで歩くとかなり時間がかかる 疲れて帰ってくる我が子を迎えに行きたいという親の気持ちは多分にわかる

亀本副会長	八部公園だけを解散場所とせずに、市民会館など他にも駐車場所を設定し、分散しての解散は難しいのか 今後、検討してみたい
吉田委員	時間差があるので路上駐車でも構わないと思う 分散にすると高学年はいいが、低学年は下りる場所がわからず煩雑になる
徳永委員	学校に乗り入れられるミニバスみたいなものは、手配できないのか？
亀本副会長	おそらく、台数がそろえられないだろうし、費用もかさむので難しい
事務局	今回は、学校の近況報告と課題への対応、また、次年度の学校運営協議会についても、話あっていく
以 上	

次回開催日程 2025年2月27日(木) 10時～
場 所 鵠洋小学校相談室